

『人生会議』で話し合ったことを書面に残したいと思ったら

【エンディングノート】

「もしもの時に備えて、あなたが考える将来の希望について書き込んでおくものに「エンディングノート」や「終活ノート」があります。ノートに書き込む時には、あなたの希望がどんなものか、なぜそう希望するのかも含めて、信頼できる人と、何度も繰り返し話し合ってみてください。

あなたの大切なことを書き込む「わたしのこと」冊子
尾北医師会で無料配布しています



【医療・ケアの選択について書き込むリビングウィル】

もしも回復が見込めない病状になったらどんな治療を選択したいと希望しているか、延命措置はどうしたいかなど、医療の選択の希望を書き込む「リビングウィル」を備える医療機関が増えています。

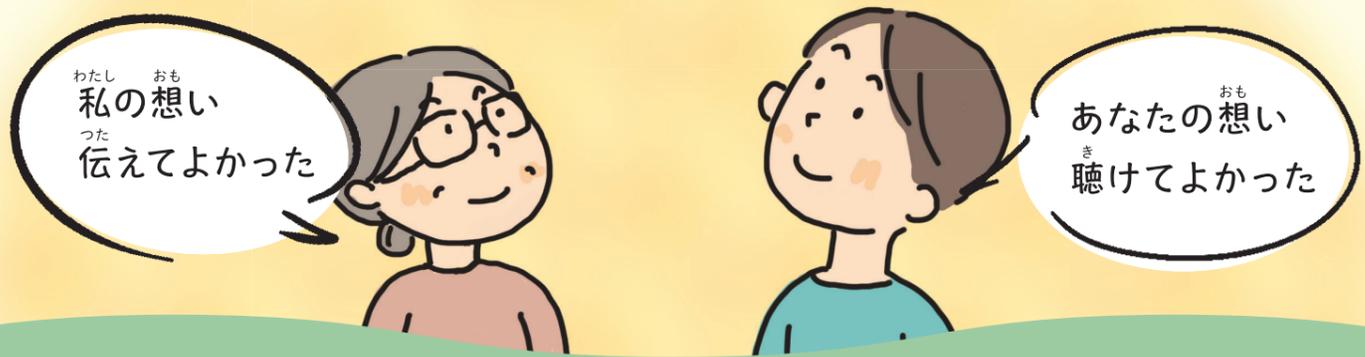
医療行為のことや気がかりなことは、かかりつけの医師や看護師などに質問し、あなたの希望について、信頼できる人と、何度も繰り返し話し合ってみてください。



『人生会議』始めてみませんか



あなたも「人生会議」しませんか



大切な人に、あなたの想いを伝えてありますか
大切な人のことを、どのくらい知っていますか

『人生会議』(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)とは

もしも、の時に備えて、あなたが望む医療やケア、大切にしてほしいことをあらかじめ考え、家族や信頼できる友人、医療や介護の専門家など周りの人々と、あなたの希望について話し合うことをいいます。

突然のケガや病気によって、あなたが言葉で想いを伝えられなくなったとしても、あなたの希望をくんで最善の選択をすることができます。そして、「この選択でよかったのだろうか」という家族の心の葛藤を減らすことにもつながります。

「会議」と聞いて、かしこまった印象を持たれるかもしれませんが、会話のなかで、あなたの希望を周りの人に伝えることから始めてみませんか。

あなたと大切な人の笑顔のために…届け! あなたの思い

本冊子は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて作成しました。

作成：尾北医師会 ACP普及啓発委員会

『人生会議』出前講座ワーキンググループ 2020年

「わたしのこと」冊子ご希望の方は、返信用封筒にご住所・氏名をご記入の上、切手を貼って下記までご送付ください。

〒480-0144 丹羽郡大口町下小口6-122-2 尾北医師会地域ケア協力センター 宛
電話：0587-95-7027

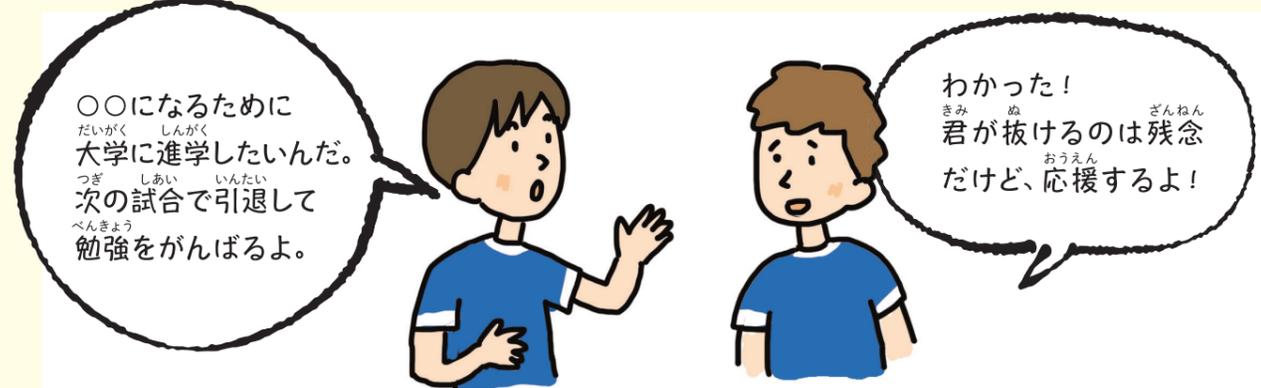


こ ^{こえ} 声をだし と ^と 問いかけ、考える ^{かんが} ば ^ば 場をつくる

こ ^こ 子どものころは、^{すなお} 素直に ^{じぶん} 自分の ^{おも} 想いを ^{つた} 伝えていたかもしれません。



あなたには、どんな希望がありますか。



大切な人に、あなたの希望を伝えましょう！



あなたが大切にしていることを、誰かに伝えられていますか？

大切な人だからこそ、本音を言えないこともあるけれど…

伝えてみましょう！話し合ってみましょう！

もしも…の ^{とき} 時を考えたことはありますか？
それは ^{しんらい} 信頼できる ^{ひと} 人*に ^{つた} 伝わっていますか？



本当は、あなたの想いを聞きたいと思っているかもしれません。

あなたが ^{げんき} 元気なうちから、あなたの大切にしていることを ^{しんらい} 信頼できる ^{ひと} 人*と ^{はな} 話しあっておくことを『**人生会議**』といいます。



想いはその時々で変わるので、何度でも繰り返し話し合しましょう。
話し合った内容を ^{しよめん} 書面に残しておく、^{まん} 万が一あなたが ^{いしひょうじ} 意思表示できなくなったときも、^{まわ} 周りの人々はあなたの ^{おも} 想いを ^{そんちよう} 尊重して ^{いりよう} 医療・ケアの ^{せんたく} 選択をすることができます。

*信頼できる人とは、配偶者・親・子ども・孫・きょうだい・姪や甥などの親族、親しい友人、かかりつけ医や訪問看護師、ケアマネジャーなど、あなたの暮らしに深く関わっている人が考えられます。